

こまつ 小松小学校

所在地	〒533-0004 東淀川区小松3丁目18番15号
電話番号	06-6328-1936
FAX	06-6328-4676
校長名	杉原 伸行
開校年度	昭和27年度



◆学校からのメッセージ

本校では、「自ら学び心豊かにたくましく伸びる子を育む」を教育目標として掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。児童数は現在710人。子どもたちは、たくさんの友だちに囲まれ素直でいきいきとした毎日を過ごしています。何事にも真面目に取り組もうとし、子ども同士の結びつきは強いといえます。北校舎を改築し運動場の整地（令和2年度）や南校舎や東校舎のトイレを改修し、環境整備が進んでおります。今年度は創立74周年を迎え、さらなる教育の充実をめざし、さまざまな取組を行っています。また、本年度は『『できた！』があふれる教室に～PBS（ポジティブ行動支援）の視点を取り入れた授業づくり～』として、進んで発言する、話し合いに前向きに関わる、相手の話を肯定的に受け取る等ができるように研究を進めています。さらに、5年前から新聞にふれる環境づくりにも取り組んでいます。

自分から進んであいさつをする意識や、運動能力・運動に対する意欲が課題としてあげられ、課題解決に向けて取り組んでいます。小松地域の良さである学校・PTA・地域が協力して子どもを育てようというムードに包まれて、子どもたちは充実した学校生活を送っています。

◆運営に関する計画

本校は、次の8点に重点を置いて計画を立てています。

- 1、いじめを許さない心の育成
- 2、自尊感情向上の醸成
- 3、算数科における学力向上
- 4、外国語（英語）活動の充実
- 5、運動能力と運動に対する意識の向上
- 6、規則正しい生活習慣
- 7、情報モラルの向上
- 8、教職員の働き方改革

◆令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果から

国語科の平均正答率は67%で大阪市平均を上回り全国平均を少し上回り、算数科の平均正答率は58%で全国・大阪市平均と同等の結果でした。平均無回答率においては、国語科が1.6ポイント、算数科が0.4ポイントとそれぞれ全国平均を下回っていることから、児童は意欲的に問題に取り組んだ結果だと思われる。

国語：平均正答率は大阪市平均を2ポイント上回り、全国平均と同等の結果でした。内容別では、「A 話すこと・書くこと」を除く全領域で上回る結果となり、特に「C 読むこと」は大阪市平均を3.7ポイント上回る結果を収めています。

算数：平均正答率は全国平均・大阪市平均と同等の結果であり、内容別では、「B 図形」を除く全領域で同等もしくは少し上回る結果でした。特に「C 変化と関係」は全国平均を3.4ポイントと上回る結果を収めています。

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	67	58	55

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

体力測定と取り組み：男子では、「握力」「上体起こし」「立ち幅とび」、女子では、「上体起こし」が大阪市平均、全国平均を上回りました。反対に「20m シャトルラン」では、全国平均と比較すると、男子が約7.6ポイント、女子が約6ポイント下回っており、持久力に課題があることが分かりました。

これまでの取り組みと今後取り組む課題：本校では、長年俊敏性の向上を目指し、特に「反復横とび」を重点課題とし位置付けて学校全体で計画的に取り組んできました。「竹馬の日」「なわとび検定」を委員会活動が主催したり、日々の授業の中で俊敏性を意識した運動ができるよう校内研修を実施したりしています。長年継続して取り組んできたことにより、「反復横とび」の記録が昨年度と比べると約4ポイント向上しました。今後は新たに「20m シャトルラン」の記録を改善するための方策を練っていく予定です。

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	16.09	20.87	31.15	40.08	40.30	9.74	156.96	20.83	51.46
女子	15.07	18.57	35.20	36.98	29.89	10.13	137.95	12.22	51.11

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆学校行事の内容

★土曜授業

5月16日（土）地域合同防災訓練

例年、地域の防災リーダー、警察、消防、区役所、小松幼稚園、PTAの皆様等の協力を仰ぎ、地震や津波時の避難訓練や、応急処置教室、煙中体験、水消火器、起震車。防災〇×クイズ等の体験学習を行います。

★わくわくスタート

次年度入学予定である小松幼稚園、相川保育園、風の子保育園の園児たちを小松小学校に招き、1年生の授業の様子を見学したり、5年生と一緒に遊んだりします。

★にこにこ班活動

朝の会で1年と6年、2年と5年、3年と4年がそれぞれペア（にこにこ班）になってゲームや運動をします。

★こまつハッピーフェスティバル

各クラスでゲームなどのお店の企画・準備、運営をします。2つの学年が異学年交流をしながらペア（にこにこ班）で、お店を回りゲーム等をして仲良く活動进行します。



地域合同防災訓練

◆特色ある教育活動

本校では、「学校規模ポジティブ行動支援（SWPBS）」に取り組んでいます。これは、分析学に基づき、「望ましい行動」を肯定的に教えて増やすことで、学校全体の環境改善と問題行動の予防を目指す組織的アプローチです。年度初めには、専門家を学校に招いて教職員全員で研修会を開き、本校独自の取り組み「こまつチャレンジ」の取り組みについて情報共有しました。各学級に「こまつチャレンジ」を掲示し、いつでも子どもたちが意識できるようにしたり、代表委員会が主体となって児童朝会で全校児童に取り組みの紹介をしたりと活発に活動しています。



◆小松わくわく教室



本年度で第16回目を迎えます「小松わくわく教室」は、学校・PTA・保護者・地域・企業の5者が協力して取り組む行事です。ダンスや手品、昔遊び、スポーツ、化粧品作りなど18から20の教室を開き、PTAや保護者、地域の人たち、大学生、企業に勤める人たちを講師として招いて、教えていただきます。普段の授業では、なかなか体験できないことや会う機会の少ない人々と接することで、人となつながらの大切さを知り、将来の展望がもてることをねらいとしています。

◆あいさつ運動

「進んであいさつができる子ども」を育てるために、児童会が中心になって学期に1回、あいさつ運動を実施しています。今年度も「あいさつ名人カード」を作り、気持ちの良いあいさつができているかを自分で振り返るようにしています。

あいさつ運動の期間中だけでなく、普段の生活や地域の人たちへも、自ら進んであいさつができる子どもを育てるため、道徳の授業を中心に取り組んでいます。



あいさつ運動のようす